



エースファーム

オーナー 株式会社エース
水田面積 15.5アール
保証量 玄米698kg
形態・品種 特別栽培コシヒカリ
ブランド 「海」
Co2回収 約1550kg

生産者
高橋秀紀



8月 7日 カメムシ防除
8月19日 ほ場の排水作業
8月24日 台風20号が
8月27日 稲刈り前の草刈りを始める

お盆を過ぎたあたりから、時々涼しい風を感じるようになりました。台風20号の影響も無く、順調に稲穂も実り、収穫の時期を待つばかりとなりました。美味しいお米をお届けできそうです。楽しみにしててください。ちなみに、我が家のコスモスもきれいに咲き始めました。

8月の作業内容と稲の状態

カメムシ防除

カメムシは高温の年に発生が目立ちます。実害としては出穂後イネの籾を吸汁するため、米粒の一部が黒く変色します。精米しても取れることはなく、お米の等級にも影響を及ぼすことがあるため、防除を行ないます。



カメムシ防除

草刈り (3~4回目)

田んぼ周辺の伸びた雑草を刈りました。雑草は、カメムシなどの害虫を発生させたり、日当たりや風通しを妨げてしまうため、稲の病気の原因になります。草刈りは手間がかかるうえ重労働ですが、非常に重要な作業です。



草刈り

開花と受粉

出穂が始まると、その日のうちに穂の上部の花から次々と開花を始めます。受粉は開花の瞬間に行われる自家受粉で、その時間はわずか数時間。受粉完了後は花を閉じ、再び開くことはありません。あつという間の出来事です。



開花と受粉



小動物侵入防護ネット



8月下旬の稲